

平成 23 年 8 月 3 日

内閣府特命担当大臣（少子化対策） 殿

保育所等における子ども安心・安全の確保に関する要望書

愛知県碧南市・・・

栗並 秀行

栗並 えみ

私たちは、平成 22 年 10 月 29 日に愛知県碧南市の認可保育所で起こった死亡事故（以下、本件という。）において、当時 1 歳の息子を亡くしました。

本件を教訓として、保育所等における子どもの安心・安全の確保を図る立場から、現在検討が進められている「子ども・子育て新システム」の制度設計にあたり、下記の事項を要望いたします。

- 1 保育所等における事故の調査に関する行政の責任（特に都道府県）の明確化を図るとともに、保育所等に対する都道府県の指導監督の権限強化と義務化を図ってください。
- 2 保育所等の最低基準の明確化、引き上げを図ってください。（特に面積基準）

理由

本件事例より、現行制度は、子どもの安心・安全の確保上、大きな問題があることが新聞報道等で指摘されており、新制度の設計にあたっては、上記事項に特に留意することが必要であると考えられるため。（別紙論点 1～3 参照）